

# 広報わたらい



## 和やかな一年であれ

松の緑に南天の赤い実が鮮かに映えていた。

冬休み中の子供たちにとって、正月は事の外楽しい。

家々にまた、集落の中心に門松が見うけられるのも少なくなったようだ。

山村にあり、山村の正月さまは山に居た。子供のころ、祖父に連れられ「正月さまを迎え」に行ったのがなつかしく思い起こされる。

里をはなれた木立の空間は、冷気に包まれ静まりかえっていた。この頃の山には、不思議と穏やかな天候が訪ずれる。

子供心にもこみ上げるような清々<sup>すがすが</sup>しさが伝わってきた。

今まだ太陽の昇る前、子供たちは縄とびに興ずる。半ばきめられた事として、半ば自由奔放に跳躍する。しなやかに、和やかに、ふれ合うことの一年であれと願う。

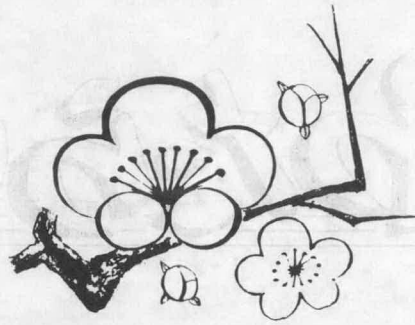
本年も広報わたらいをよろしくお願ひします。

### 町のうごき

60. 1. 1 現在

人口	男	4,448	計	9,148	出世	10	転入	19
	女	4,700	世帯数	2,075	死亡	7	転出	13

# 春



## 平和の歩みを さらに未来へ

町長 山下 孫 一

今年、昭和三十年四月一日に旧四か村が合併して以来、三十年を迎える意義深い年になります。

町民の皆様、新年明けましておめでとうございます。昭和六十年の年の始まりを迎え、一言ごあいさつを申し上げます。今年の元日は、この外穏やかな日となり、この朝私は、いつもながら一年の出発線上に立っている我が身を見つめ直し、改めて身の引き締る思いにかられました。昨年は町民皆様方のご推挙を得まして三たび町政を預ることとなりましたが、本年は、昭和五十六年にスタートいたしました第二次総合計画の五か年間における基本計画の最終年次に入ります。このことは、計画中の事業の仕上げの年であり、また新たに六十五年までの向こう五か年間の計画を立案する年でもあります。町議会を始め、町民各界・各層のご意見をお聞きし、私たちの町の歩むべき道程を見定めていきたいと思っております。それには、我が町全ての人々が健康であってほしいと願います。月並みな表現ですが、健康であることは何ものにも代え難い私たち一人ひとりの大きな財産です。健康なくしては、秘めるそれぞれの力を十分に発揮することができません。

次に私たち役場の職員は、住民のサービスに努めることが本意であることを改めて思い起こさねばなりません。自治体として担わなければならない範囲をよく理解した上で、皆様方の要望にお答えしなければなりません。中には、声なき声として伝わってくるものもあるでしょう。これらも聞き逃すことのないように努めなければなりません。

そして、今年度は度会村を経て誕生した度会町合併三十周年を迎える意義深い年でもあります。今日まで培ってきましたこの平和な度会町を、更に未来へ展開していかねばなりません。どんな時、どんな人とも平和な心でふれ合いを深めていきたいと願います。

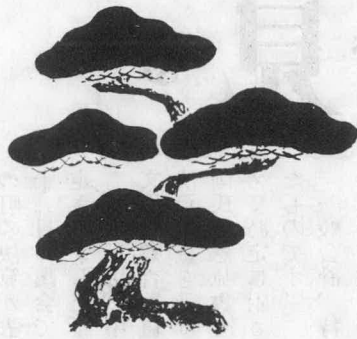
このように昭和六十年は、わたしたちの町にとって一つの節目の年となります。町行政に深いご理解を賜りますようお願い申し上げますとともにこの一年が、町民皆様方にとって佳き年となりますよう心からお祈りいたします。

# 迎

## 1月交替の区長さん

1月から次の皆さんが区長さんとして交替されました。1年間よろしくお祈りします。

- 西山 孝さん (小川)
- 西野 幸生さん (小萩)
- 杉本 芳平さん (柳)
- 中田 楠さん (市場)
- 神森 三男さん (脇出)
- 西岡 玉次さん (和井野)
- 長谷川 長生さん (南中村)
- 御村 賢さん (川上)



## 今年 は 節 目 の 年

### 基本計画の策定と三十周年

議長 杉本光郎

皆さん新年明けましておめでとうございます。よいお年を迎えられましたこと、謹しんでお慶び申し上げます。昨年中は、町政全般に亘り何かとご協力を頂きまして誠に有難うございました。厚くお礼申し上げます。

愈々昭和も六十年代を迎えました。そして私共の町も昭和三十年に旧四か村が合併して誕生した度会村発足以来、三十周年を迎えることとなりました。

私も議会議員として此の間、町と共に歩んで参りましたが三

十年前を思い起こす時今昔の思い一しおのものがあります。時の流れは激しく、先般来の国の財政の厳しさはそのままだ町財政へも波及してきている昨今ではあります。が御陰様にて皆様の絶大な御協力によりまして、私達の町は健全財政を堅持しながら度会町第二次総合計画の基本線に沿って一歩一歩着実な歩みを進めて参ることができました。

このことを皆様と共に喜びを申し上げたいと思います。又、今年度は六十一年度からの向う五か年間の基本計画策定の年とな

っております。町前進への一つの区切りの年でもあり、小学校の改築問題そして各地で実施しております農業基盤整備事業の継続実施、簡易水道事業は坂井区の五十九年度事業完了をもって全町に完備されますが、その反面生活汚水排水事業の遅れがクローズアップしてまいりました。その他農協・森林組合・商工会の経済三団体を軸とした産業振興に対しても実施計画を樹て着実に実行していかねればなりません。又近く着工される予定の近畿自動車道伊勢線

に關連づける町幹線道路網の整備とやらなければならぬ事が山積されております。

いずれに致しましても今年には大きな節目でありまして、年頭にあたり改めて責任の重大さに身の引き締る思いをいたしているところでありまして。私共、町議会議員一同一致協力して諸問題遂行に努力することをお誓い申し上げます。

切にお願い申し上げます。

## 所得税の確定 申告はお早めに

昭和五十九年分の所得税の確定申告は、二月十六日から受付が始まり、申告期限は、三月十五日です。

確定申告書は、自分で正しく記載しなるべく早めに提出してください。

確定申告をしなければならぬ人が申告をしなかつたり、間違った申告をしますと、後で不

足の税金を納めるだけでなく、加算税や延滞税を納めなければならないこととなります。

納税の期限も申告期限と同じく三月十五日ですから、忘れずに納税をしてください。

また、申告書の作成などを、税理士に依頼する際には、正規の税理士であるかどうかよく確認してください。



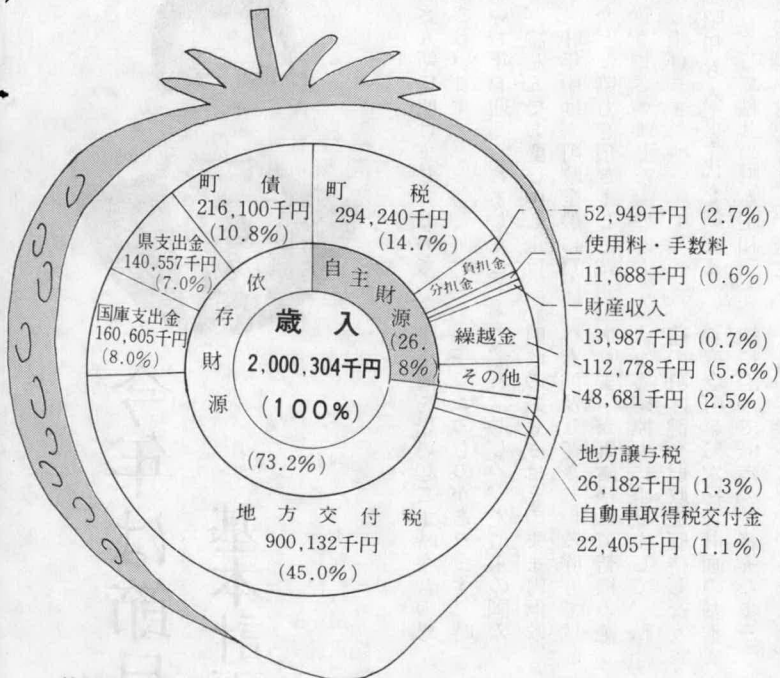


# と表で見ると

# らふ

# 町の決算

昭和五十八年度の町の決算が去る十二月の議会で認定されました。村山正男、中広文男両監査委員の決算監査を受け、両氏の意見書を添えて認定に附されたものです。一般会計、特別会計とも厳しい歳出抑制方針の中で歳入との適正なバランスを示しました。

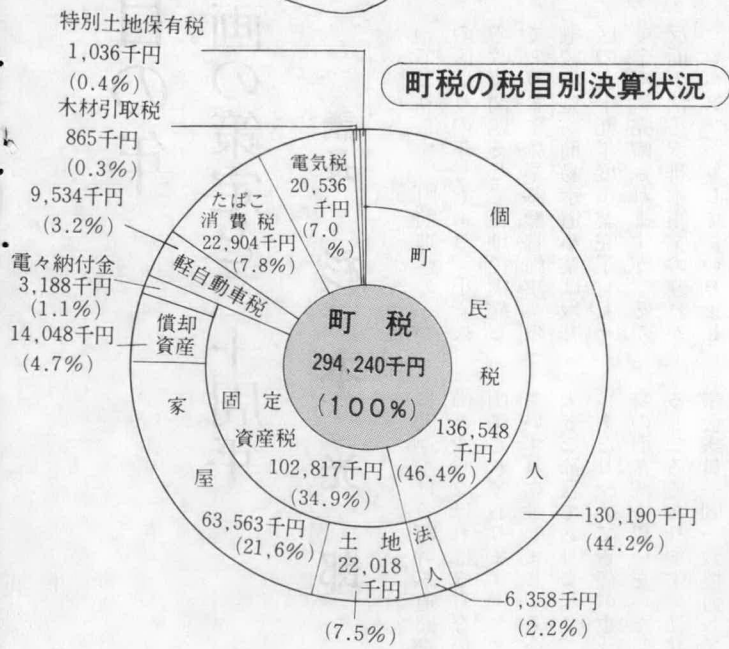


(歳入)

(単位:円)

款	収入済額	構成比 (%)
町税	294,240,525	14.7
地方譲与税	26,182,000	1.3
自動車取得税交付金	22,405,000	1.1
地方交付税	900,132,000	45.0
分担金及び負担金	52,948,745	2.7
使用料及び手数料	11,687,576	0.6
国庫支出金	160,605,396	8.0
県支出金	140,556,714	7.0
財産収入	13,986,679	0.7
寄附金	0	-
繰入金	3,330,151	0.2
繰越金	112,778,147	5.6
諸収入	45,351,073	2.3
町債	216,100,000	10.8
歳入合計	2,000,304,006	100.0

町税の税目別決算状況

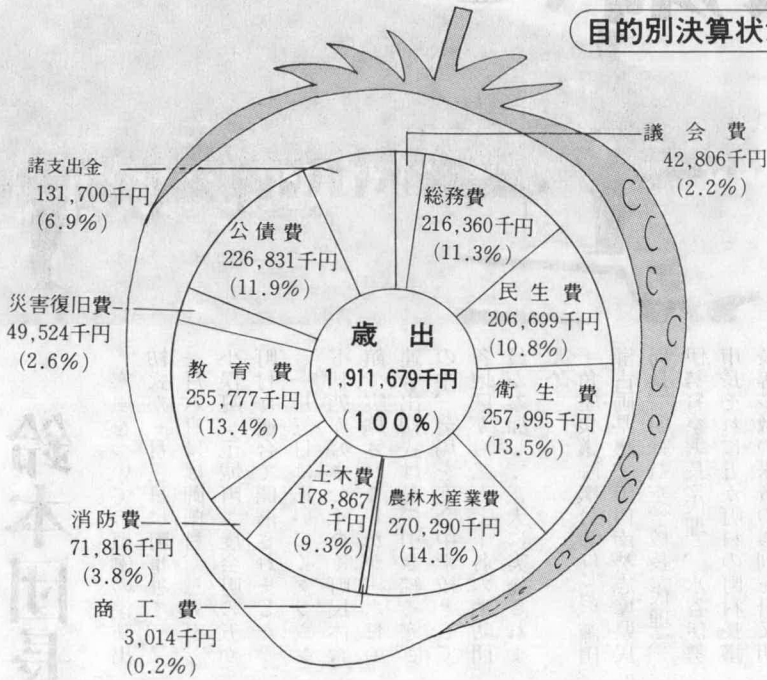


(歳出)

(単位:円)

款	支出済額	構成比 (%)	執行率 (%)
議会費	42,805,639	2.2	98.1
総務費	216,359,781	11.3	98.9
民生費	206,699,189	10.8	97.0
衛生費	257,994,944	13.5	98.8
農林水産業費	270,289,522	14.1	98.7
商工費	3,014,000	0.2	99.9
土木費	178,867,309	9.3	98.9
消防費	71,816,376	3.8	97.6
教育費	255,776,864	13.4	99.3
災害復旧費	49,524,238	2.6	98.1
公債費	226,831,168	11.9	99.1
諸支出金	131,700,000	6.9	99.0
予備費	0	-	-
歳出合計	1,911,679,030	100.0	98.2

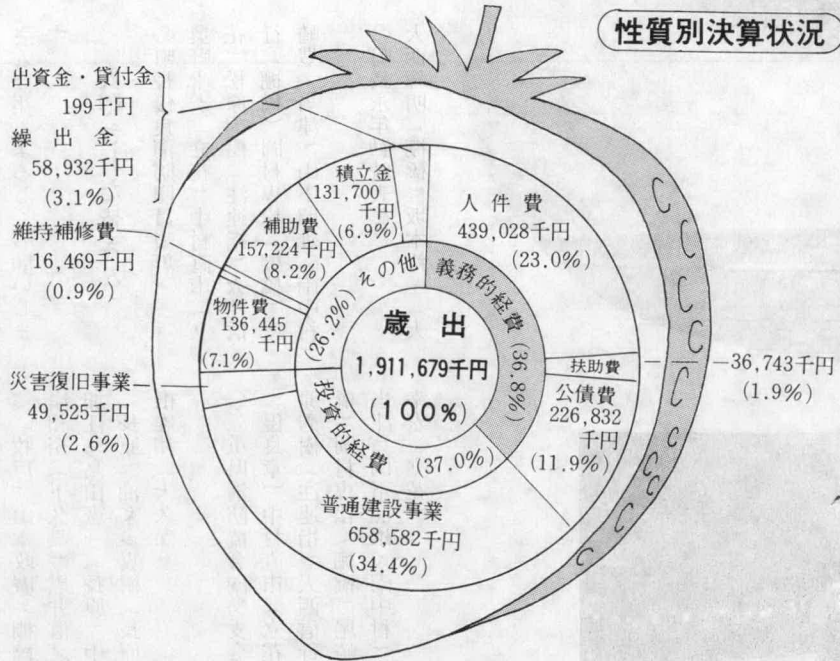
目的別決算状況



一般会計

一般会計では、内小の屋内運動場の新築、新農構やミニソー（内城田東部地区における農村基盤総合整備事業）での農業振興、日向火打石線・農免道路・麻加江く小萩間のスーパール林道などの道路整備にと苦しい財政のもと投資的な事業に力を注ぎました。しかし人件費や公債費（起債の償還費）等義務的な経費もほぼ同額を占め、更に引き続いて健全な財政運営が必要となります。

性質別決算状況



特別会計

国保、簡水、農業共済、住宅新築、老人保健の会計でも、それぞれ適正な剰余金を生み、健全な財政運営となりました。しかし国保会計や老人保健会計は皆さんの健康に対する正しい認識があつて始めてこのような決算を見ることができたとも言えます。

又、簡易水道会計も、人件費を一一般会計から繰入れして始めて収支のバランスがとれているのであつて、決して皆さんの水道料金だけで維持されているものではないとあります。このことは監査委員からも指摘されており、検討をしないかなければならない問題です。

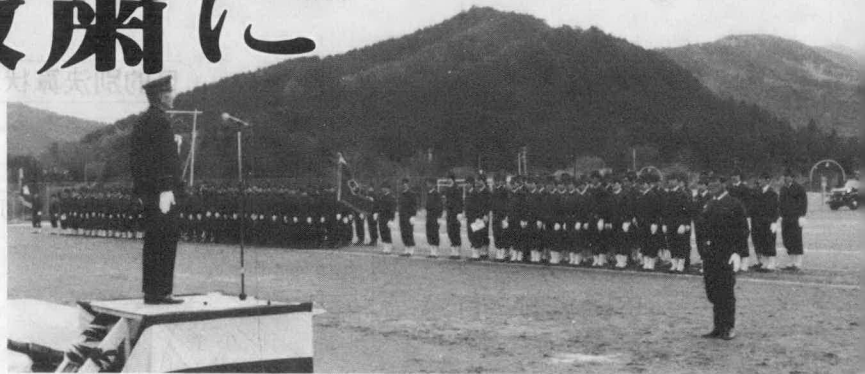
会計別決算状況

(単位：円)

区分	予算額	調定額	収入済額	支出済額	差引残額(繰越)	
一般会計	1,947,700,000	2,003,941,751	2,000,304,006	1,911,679,030	88,624,976	
特別会計	国民健康保険	319,974,000	332,199,449	327,474,477	268,768,415	58,706,062
	簡易水道	139,140,000	142,440,356	142,440,356	132,320,325	10,120,031
	農業共済	34,470,000	28,917,530	28,917,530	23,545,875	5,371,655
	住宅新築資金等貸付事業	18,354,000	18,770,774	18,215,486	18,208,475	7,011
	老人保健	244,351,000	251,235,792	251,235,792	231,547,080	19,688,712

# ついでに厳粛に

## 連合出初式 会町で挙



### 鈴木団長二七〇名を指名

寒風についての恒例の消防出初式が一月三日に町単独で、又一月六日には御園村、二見町、小俣町、玉城町、度会町の五か町村が連合で開催されました。

一月三日はあいにくグラウンド状態が好ましくなく町民体育館で実施されましたが、六日の連合出初式は身の引き締る寒さの中、会場を度会中学校として各地区から二百七十名の消防団員が参加して盛大に実施されました。

角屋衆議院議員をはじめ、藤田瀬古両県議、浜口南勢志摩県民局長、明野航空学校長(代理)、伊勢警察署長(代理)、水谷伊勢市長それに五か町村の町村長議長等多数の来賓の参列を得、明野航空学校からは化学消防隊の参加とヘリコプターによるメッセージの投下があり厳粛なうちに華やかに取り行われました。

度会町が当番町となった今年の出初式は、伊勢消防署の指導も得て、新しい試みとして赤、青、黄三色の放水による大きく玉を割るなど実践に即した演習が披露されました。

地域住民の生命と財産を守るため、日々訓練を重ね統率された消防団の姿を見ることは、私達の誇りとするところです。百五十五名の町消防団員の皆さん今年もよろしくお願ひします。

#### 表彰された皆さん

◇町長優良消防団員表彰  
奥野幸宏(立花) 中村直市(立花) 松原秀樹(注連指) 大西信行(棚橋) 岡村専松(棚橋) 尾崎豊(当津) 山下照雄(南中村)

◇町長永年勤続表彰  
大西輝明(棚橋) 坂本新一(大

久保) 西野一弘(駒ヶ野)

◇三重県消防協会定例表彰

〔功績章〕八木弘幸(中之郷)  
〔精勤章〕八木武男(中之郷)  
玉村順義(田間)

〔表彰徽章〕玉串憲一(川上)

長谷川洋一(南中村) 濱岡一則(南中村) 御村朝生(南中村)

橋本善郎(日向) 井戸本孝晴(牧戸) 松月幸男(牧戸) 辻井善美(牧戸) 山本政廣(棚橋) 小

岸和裕(下久具) 黒井信之(麻加江) 鳥田憲一(長原) 中村誠

(長原) 油家多真樹(長原) 羽根俊和(大久保)

◇三重県消防協会南勢支会表彰

〔優良章〕中村直市(立花) 松原秀樹(注連指) 大西信行(棚橋) 岡村専松(棚橋) 尾崎豊(当津) 山下照雄(南中村) 奥野

幸宏(立花)





# 寒風を

## 5か町村 度



熱心に説明をきく調査員の皆さん

### 農業センサスに ご協力を



二月一日現在で、全国一斉（沖縄県を除く）に農業センサスが実施されます。

◆昭和二十五年以来五年ごとに実施しているこの調査は、我が国の農家戸数、耕地面積、農業経営の概況など農業の現状を明らかにし、各種農業振興施策を推進するための基礎資料を提供してきました。

◆農業は、国民生活にとって欠かすことのできない食糧を供給するとともに、国土や自然環境の保全という面でも大きな役割を果たしています。しかしながら、農産物需給問題等解決しなければならぬ数多くの問題を抱えており、各種施策の充実、強化を図っていく必要があります。

すでに、需給の動向や地域の実態に即した農業生産の振興を図るとともに、その基礎となる新しい村づく

りが進められております。

今後、これら施策を一層充実し、更に発展させていく必要がありますが、農業センサスはこのための基礎資料を提供することを使命とした非常に重要な調査であります。

事実、わたしたちの町が行おうとしている各種の農業施策に採択をお願いしている補助申請には、この調査に基づく基礎数値が大きくかかわってきております。

◆この調査を実施するため、町でも四十一名の調査員が、皆さんのお宅へ訪問し、農業に関する調査事項についての質問をすることとしておりますが、この調査の趣旨を十分御理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

尚、調査した事項は、統計を作成するためにだけ使われるものでその



他の目的、例えば個人の課税等に使うことは法律で固く禁じられておりますから、ありのままをお答えくださいますようお願いいたします。

#### センサスで知った

#### わが村よその村

#### センサスの語源

話はローマ時代にさかのぼります。「センソール」と呼ばれた役職があつて、この人たちはローマ市民の数が何人かといったことを調べていました。

ローマ帝国は、その数値をもとに行政を行っていたといわれ、センサスの語源は、このセンソールからきたのです。

語源からいって国の勢い、つまり国勢の基本である人口を調べることにセンサスを国勢調査と呼ぶ場合もありました。この国勢調査は日本で

も古くから実施されていて、大正九年（一九二〇年）から五年おきに行われてきました。

調査員の方々、敬称略

- 堀本政生（田口） 北川明（田口） 森見正（麻加江） 山本貞一（坂井） 岡野隆彦（長原） 森本博久（長原） 羽根来（立花） 東谷金次（注連指） 西ヶ田猛（注連指） 世古和生（蛸川）
- 河村展男（茶屋広） 坂本周三（立岡） 山本安生（大久保） 鳥羽幸徳（平生） 清水敬一（牧戸） 大西清（棚橋） 岡村三四二（棚橋） 福井良幸（大野木）
- 若宮邦生（大野木） 西村倫男（葛原） 中西真澄（下久具） 中村幹（上久具） 玉村順義（田間） 尾崎紀孝（当津）
- 岩井篤（駒ヶ野） 服部一成（火打石） 中山進（小川） 岡谷育夫（五ヶ町）
- 坂井良和（日向） 浦田泰宏（中之郷） 西田雄吉（栗原） 稲向正信（川口）
- 作野順一（小萩） 西井仁司（柳） 高橋堂之（市場） 青木民夫（脇出） 森新三（和井野） 西岡作美（和井野）
- 山下秀男（南中村） 松本康大（南中村） 玉串恵二（川上）



# 新成人おめでとう

## 町で一一九名が大人の仲間入り

今年も町内で百十九名の若人が成人式を迎えました。

一月十五日の成人の日、このはつらつとした若人達が中央公民館に集い大人の仲間入りを祝いました。

町三役・教育長をはじめ、町議会議員、選挙管理委員、教育委員、老人会長、消防団長、警察官、婦人会それに恩師の先生方の見守る中、

山下町長、杉本議長から、  
「皆さんが歩んできた二十年は激動の時代でした。わたしたちの町も今年、旧四か村が合併して三十年を迎えようとしています。皆さんは、ほとんどがこの間に誕生した度会中学の同窓生です。四期生として新しい校風を築くことに努めてくれた度会中学校は、今や県下に誇れる学校に成長してくれました。皆さんが心一つにしてきたこの気持を大切に、更に心身を磨き地域社会に貢献してほしいと思います。又、くしくも今年は国連が提唱した国際青年年のスタートの年でもあります。参加と開

発と平和をテーマとして、皆さんが国際的な感覚を身につけてくれることも期待されています。どうか、大人の仲間として義務と責任を果し新しい未来へ羽ばたいてください。」

との祝辞があり、成人を代表して杉山一女（棚橋）さんに記念品の贈呈を又、森本孝（大久保）さんが、  
「一人前の社会人としての権利と義務を自覚し、自分の行動と発

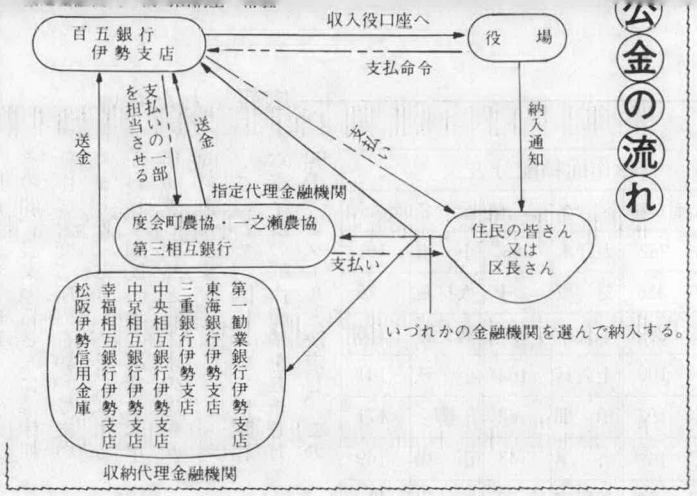
言に責任をもって歩んでいきたい」と力強い誓いの言葉を述べてくれました。

国際青年年に関しての知事のメッセージや、合併三十年を記念して制作された「わたらい音頭」の披露もあり、その後、恩師の中西健、長尾、中西守、田中、大西先生方を交えてのパールティでは、思い出と近況話に花を咲かせました。

新成人の皆さん、おめでとうございました。明日からの活躍を期待いたします。







# 指定金融機関

先月号でお知らせしましたように、去る十二月の定例町議会で「百五銀行」を指定して、町の公金を取り扱わせることが可決されました。

その後、この制度の導入に必要な金融機関との契約が整い二月一日からスタートすることになりました。

「指定金融機関制度」とは、近年、役場における公金の取り扱い事務が増大する中で、その内容も複雑・専門化してきておりますが、この出納事務の窓口業務を主として金融取引の専

## 二月一日からスタート

門家である銀行に取り扱わせ、役場の仕事を合理化しようとするものです。

制度そのものは既に近隣町村に導入され目新しいものではありませんが、町では初めてのことであり、種々検討を重ねてまいりました。中でも、今まで取引き願っておりました伊勢・度会の金融機関には協議の末、新しい制度下においても、その一翼を担っていただくこととなりました。

又、この制度の本来の目的とします住民の皆さんが納めていただく町税などの納入や、反対に町が皆さんにお支払する時に、町と皆さんの預金口座間において振替納入や送金支払ができることとなります。そうすれば皆さんにいちいち役場出納室の方へお越しいただかなくても良いこととなりますが、わたしたちの町では、長い間皆さんのご理解をいただいた上で、区長さんを通じて納税等のお世話になってきました。このことは、区長さんのご協力と皆さんの正しい納税意識によって今日まで度会町では高い収納率を得ることにつながってきました。

又、最近の預金口座をもとにしてのカード取引や、振替制度には、まだまだ全ての人々が利用し、馴れているとは言えません。

これらのことを考えて、振替納入や送金振込みにについては、区長さんや皆さんの意向をお聞きし、又町の各担当部門と協議の上、新年度（四月）を目標として取り進めたいと思います。皆さんとの詳しい相談は、協議が整い次第区長さん等を通じてお計りいたします。

### 当面の運用

▽二月一日～三月まで  
出納室に常駐する百五銀行の行員が受領（但し、当面区長さんを経由しての納税等については、量的な面から役場職員が補助する）

支払  
出納室に常駐する百五銀行の行員を介してお支払いすることになります。

※このように三月までは、従来とほぼ同様の方法で事務が行われます。ただ、銀行の行員を介

して受領され、支払われる形態がとられ、いわばこの間は、役場の体制づくりや取り扱い事務の方法を確立させる期間となります。

▽四月一日を目標にして  
皆さんの意向をお聞きし、口座振替や送金振込の制度を運用していきます。

但し、従来通りの方法を希望される方は、同じように区長さんのご協力のもとに取り扱っていく方針です。

### 法律上の定義（自治法施行令）

▽指定金融機関  
町は、議会の議決を経て一つの金融機関（百五銀行）を指定して、町の公金の収納及び支払の事務を取り扱わせることができる。

▽指定代理金融機関  
町長は、必要があると認めるときは、指定金融機関をして、その取り扱う収納及び支払の事務の一部を、町長が指定する金融機関に取り扱わせることができる。

▽収納代理金融機関  
町長は、必要があると認めるときは、指定金融機関をして、その取り扱う収納の事務の一部を、町長が指定する金融機関に取り扱わせることができる。

## 本報文芸

茶の実句会抄 野田翠揚選

まとまらぬ詩情に毛糸編み過ぎぬ  
麻加江 中村 和代  
気忙しくなる日々葱の青き剣  
大久保 浦田 フユ  
家計簿にたぐる思ひや師走妻  
麻加江 辻本久美子  
農産展

葱の束銀賞つけて競られけり  
麻加江 中村 和代  
中学生少女を悼み

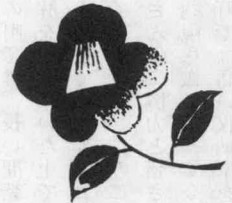
制服の用詞に散りぬ姫椿  
茶屋広 河村 鈴  
子の足をはかりはかりて毛糸編む  
立花 北村 仲子  
病む妻の寝息真近かに毛糸編む  
茶屋広 河村 つね

忘母の忌にことさら熱き根深汁  
小川 奥本 正八



シートベルト着用運動 展開中

# お知らせ版



## 60年度の米転作面積きまる 配分の達成にご協力を!!

米の生産調整が開始されてから既に十余年が経過しました。その間、農家の皆さんには休耕、転作に大変ご協力を願ってまいりました。しかし、それにもかかわらず国民の米の消費量は年々減少し依然として米の過剰傾向にあります。

このため、国においては昭和六十年年度の転作面積を五十七万四千ヘクタールと決定し、この

決定に基づいて各市町村の配分が決まりました。

当町へは六十五・二ヘクタールが配分され、農家の皆さんへは別途区長さんを経由して依頼します配分面積を達成していただくこととなります。

我が国農業の根幹をなす稲作の生産調整に、より一層のご理解をいただきますようお願いいたします。

区名	面積	区名	面積	区名	面積
注連指	262 <sup>a</sup>	大野木	286 <sup>a</sup>	小川	181 <sup>a</sup>
田口	336	葛原	251	火打石	76
麻加江	209	下久具	176	駒ヶ野	156
坂井	100	上久具	162	小萩	141
長原	197	田間	62	柳	171
立花	157	当津	43	市場	169
鮎川	82	茶屋広	72	脇出	110
立岡	55	川口	208	和井野	485
大久保	70	栗原	106	南中村	826
平生	210	中之郷	132	川上	174
牧戸	305	日向	218		
棚橋	257	五ヶ町	75	計	6,520 <sup>a</sup>

②59年度転作配分面積未達成の地区につきましては、60年度目標面積(表)に不足分が加算されます。

## 松阪高校通信制

### 生徒募集

県立松阪高等学校では通信制生徒を募集しております。

働きながら、家庭にいなながら学ぶことができる通信制課程は、全日制、定時制とはその学習方法が違うだけで、教育の内容も卒業資格も全く同じです。

募集は次の通りです。

▽入学願書用紙を申し込みの上  
四月二日までに提出する。

▽面接日 四月七日

▽入学式 四月二十一日

▽用紙の申込等詳しいことは松阪市垣鼻町 松阪高校通信制課程(☎0598-2113511)へお問合せください。

## 自衛官募集

年のはじめにあたって若いあなたの今後の計画はいかがですか。

もしかしたらもっと生がいのある仕事をしたいとお考えではないでしょうか。

では、自衛官はどうですか。

特別職国家公務員として身分の安定した陸、海、空自衛官はあなたがいつでも選ぶことのできる職業です。

ご希望の方は、役場町民課又

は、自衛官募集相談員、もしくは自衛隊伊勢募集事務所(伊勢市神久二一―五八☎05962313880)へおたずねください。

自衛官募集相談員の方は、次の方々です。

中之郷 中西 節氏  
棚橋 大野幸茂氏



### おめでた

#### 十二月中に届出のもの

氏名	父名	続柄	字名
鈴木 里佳	一郎	長女	坂井
吉岡 麻奈美	光政	二女	田口
玉村 麻奈	承洋	長女	田間
角谷 幸彦	悦男	長男	牧戸
井戸本 恵里	和也	長女	牧戸
岩本 有加	広記	長女	棚橋
岩井 千佳	直人	長女	駒ヶ野
山北 吉郎	和男	長男	平生
森本 晶仁	富也	長男	長原
松田 莉奈	喜伸	長女	葛原

### おくやみ

#### 十二月中に届出のもの

氏名	年齢	字名
南 六郎	67歳	長原

## 電気ストーブにヤカンは禁もつ



みなさまの中部電力

### 12月号の記事訂正

◇県茶業振興大会に関連して十二月号で紹介しました入賞者の一部に誤りがありましたので、次のようにお詫びして訂正します。

▼県茶品評会普通煎茶の一部一等六席に山根良平(田口)さんを加え、六席山根清さんを七席に訂正し、同二等掲載中大西美里さん以下を三等に訂正し、特別賞(関西茶業協議会長賞・度会町議会議長賞)受賞者として山根良平(田口)山根清(田口)の両氏を加える。

◇戸籍の窓欄(おくやみ)の高橋六太郎さんは京橋六太郎さんの誤りでした。お詫びして訂正します。

西野 すぎ	83歳	駒ヶ野
東谷 はな	88歳	平生
西川 幸雄	61歳	柳
岡村 米藏	86歳	棚橋
浦田 田子	83歳	坂井
築地 芳子	51歳	立岡